

▶解答

- 1) 1) To watch[see] 2) To see, to believe
3) to read 4) it, to play
5) what to buy 6) when to tell
7) for humans to live 8) not[never] to be
- 2) 1) to be[become] 2) to go
3) to help 4) which to choose
5) who[whom] to ask 6) to answer
- 3) 1) Our goal (is to get first prize) in the contest.
2) (I want to know the name of) that beautiful butterfly.
3) (It is hard to remember) all the details.
4) This book (shows how to take care of a dog).
5) (It is dangerous for children to go out) alone at night.
6) (I decided never to give up) my dream.

▶English Composition 解答例

1. His job is to clean the windows.
2. I didn't know what to do for the children.
3. It is exciting[fun] to read her novels.

▶日本語訳

- 2) 1) ケンは、将来プロ野球選手になりたいと思っている。
2) 彼女のライブコンサートに行くのは、わくわくする。
3) すべてが順調なので、今回は私を手伝ってくれる必要はありません。
4) たくさんの種類の辞書がある。どれを選ぶべきか決められない。
5) その女性は、だれにたずねるべきか私に教えてくれた。
6) 生徒たちがその問題に答えるのは難しかった。
- 3) 1) 私たちの目標は、コンテストで1位をとることだ。
2) 私はあの美しい蝶の名前が知りたい。
3) それらの詳細をすべて思い出すのは、難しい。
4) この本には、犬の飼い方が書いてある。
5) 子どもたちが夜一人で外出するのは危険だ。
6) 私は決して夢をあきらめないと心に決めた。

▶ワンポイント解説

- 1) 1) 不定詞が主語。2) 不定詞が主語と補語になっている。3) 形式主語の it。真の主語を不定詞で表す。4) 形式目的語の it を入れて、真の目的語を不定詞で表す。5) what to do 「何を～するの

か[～するべきか]」6) when to do 「いつ～するの[～するべきか]」7) 形式主語を使った文。不定詞の意味上の主語は for ～ を不定詞の前に置く。8) 不定詞を否定するときは、その直前に not[never] を置く。

- 2) 1) 「～になること」が want の目的語なので、不定詞にする。2) It ～ to do の形式主語を使った文。真の主語は不定詞で表す。3) need の目的語となる不定詞の名詞用法。4) which to do 「どちらを～するの[～するべきか]」5) who / whom to do 「だれを～するの[～するべきか]」6) (It ～ for 意味上の主語 + to do) 形式主語を使った文。
- 3) 1) to get が補語。get (the) first prize 「一等賞をとる」2) to know が want の目的語。butterfly 「蝶」3) It ～ to do の形式主語を使った文。detail(s) 「詳細」4) how to do 「どのように～するの[～すべきか]」5) (It is ～ for 意味上の主語 + to do) の形式主語を使った文。6) 不定詞の否定形。不定詞の前に never を置く。

▶翻訳例

「どのようにすべきかは、決して教えてはいけない。何をすべきかだけを教えなさい。そうすれば彼らは驚くような創意を見せてくれるだろう」
George Patton: ジョージ・パットン (1885-1945)
アメリカの陸軍軍人

▶例文対応番号

Exercise

- 1) 1) 1 2) 1, 2 3) 1 4) 3 5) 4 6) 4
7) 5 8) 6
2) 1) 3 2) 1 3) 3 4) 4 5) 4 6) 5
3) 1) 2, 2) 3 3) 1 4) 4 5) C プラス 6) 6

English Composition

1. 2 2. 4 a) 3. 1

▶解答

- 1) 1) someone to help
2) nothing to eat
3) promise to go
4) not to miss
5) to find
6) surprised to hear
- 2) 1) これは座り心地のいいイスではない。
2) あなたが自分の失敗を謝罪したのは正しかった。
3) 彼女の新しい歌は、ティーンエイジャーの間で人気になりそうだ。
4) 彼の死の知らせは信じられない。
- 3) 1) My mother didn't accept my request to have hamburgers for dinner.
2) He is the last person to get angry.
3) I went to the bookstore, only to find it was closed.
4) The peaches will be ready to eat in a few more days.
5) This book is difficult to read without a dictionary.
- 4) 1) The nurse (has a lot of babies to take care) of.
2) (It's rude of you to say) that.
3) The song (is easy to play on the guitar).
4) (I was very happy to receive a birthday card) from Jane.
5) (Every fan was eager to get a ticket) for the World Cup.

▶English Composition 解答例

1. Mark has a lot of[lots of, plenty of, many] chances[opportunities] to talk with[to] Ann.
2. I went to the post office (in order / so as) to buy a stamp [(some) stamps].
3. We are[We're] willing to help you.

▶日本語訳

- 3) 1) 母は、夕食をハンバーガーにするという私の頼みを受け入れなかった。
2) 彼は最も怒りそうにない人だ。
3) 私は本屋に行ったが、閉まっていることがわかっただけだった。
4) 桃は、あともう2～3日で食べごろになるだろう。
5) この本は、辞書なしで読むのは難しい。
- 4) 1) その看護師には、世話をしなければいけない赤ちゃんがたくさんいる。
2) そんなことを言うとは、あなたは失礼だ。

- 3) その歌は、ギターで弾くのが簡単だ。
4) 私は、ジェーンからバースデーカードをもらって、とてもうれしかった。
5) すべてのファンがワールドカップのチケットを手に入れることを切望していた。

▶ワンポイント解説

- 1) 1) 形容詞用法。修飾される名詞が不定詞の主語となっている。2) 修飾される名詞が不定詞の目的語。3) 修飾される名詞と不定詞は同格。4) in order not to do 「～しないために」 not の位置に注意。5) 「目を覚ました結果、～に気づいた」と考え、結果を表す不定詞で表す。6) 「～して」感情の原因を表す不定詞。
- 2) 1) to sit in が前の名詞の chair を修飾。chair が to 以下の目的語となっている。2) apologize for ～ 「～のことで謝罪する」3) 形容詞のあとに不定詞を続けて、話し手が不定詞以下をどう思っているかを表す。be likely to do 「～しそうだ」4) 難易を表す形容詞 (impossible) に続けて、どういう点での難易かを示す。
- 3) 1) 同格を表す形容詞用法。2) (the last + 名詞 + 不定詞) 「最も～しそうな…」3) only to do で、残念な結果を表す。4) be ready to do 「～する準備ができています」5) 難易を表す形容詞 (difficult) に不定詞が続く形。
- 4) 1) 名詞 (babies) が不定詞の目的語。2) rude (無礼な) は人の性質を表す形容詞なので、(of + 意味上の主語) 3) 難易を表す形容詞 (easy) に不定詞が続く形。4) 感情の原因を表す不定詞。5) be eager to do 「～するのを熱望している、しきりに～したがる」

▶翻訳例

「人類は地上で唯一、子どもたちが親元に帰ることを許す生き物である」
Bill Cosby: ビル・コスビー (1937-) アメリカのコメディアン、プロデューサー、エンターテイナー。

▶例文対応番号

Exercise

- 1) 1) 1 2) 2 3) 4 4) 5 5) 6 6) 7
2) 1) 2 2) 8 3) 9 4) 10
3) 1) 4 2) A 発展 3) 6 4) 9 5) 10
4) 1) 2 2) 8 3) 10 4) 7 5) 9

English Composition

1. 3 2. 5 3. 9